

「桜門体育学研究」投稿規定

- 1 本誌に投稿できる者は、桜門体育学会会員(筆頭著者)とする。ただし、編集委員会(以下、本委員会と称する)が認めた場合はこの限りでない。
- 2 原稿の種類は、「総説」、「原著論文」、「実践報告」、「研究資料」、「卒論紹介」とする。
- 3 投稿論文の採択は編集会議において決定する。論文の審査は複数の論文審査委員が行う。
- 4 原稿の用紙は A4 版横書き、全角 40 字 20 行とし、「総説」、「論文」、「実践報告」は刷り上り 12 頁以内、「研究資料」は 8 頁以内、「卒論紹介」は 4 頁以内とする。
- 5 原稿は次の通りに作成する。原稿の第 1 頁を表紙とし、1)原稿の種類、2)題目、3)著者名、4)所属機関名、5) キーワード(タイトルに含まれない用語 3 語-5 語)、6)連絡先(住所、電話番号、電子メールアドレスなど)、7) 審査を希望する研究領域の番号(第 2 希望まで可、領域番号については「投稿の手引き」を確認)を記載すること。2)3)4)5)については和文と欧文の両方を記入する。第 2 頁から本文をはじめめる。原稿には第 1 頁から通しで頁番号を付ける。なお、写真および図表原稿は別紙を用いて、通し番号とタイトルをつける。詳細は「投稿の手引き」に定める。
- 6 原稿は原則として「である調」の現代文表記とする。文章中の外国語は原語表記またはカタカナで記す。
- 7 「原著論文」には、200 語程度の英文抄録をつける。詳細は「投稿の手引き」に定める。
- 8 英文はダブルスペースの行間によって半角の字体で記す。単語が行末で分割されないようにする。
- 9 数字は半角算用数字を用いる。物理量の単位表記は原則として、国際単位系(SI)を用いる。
- 10 文献の引用は論文に深く関係するものを厳選し、正確に引用する。なお、本文中での文献の記載は、「著者・出版年方式(author-date method)」とする。また、文献リストは、本文の最後に著者名のアルファベット順に一括する。引用および、注記の方法は、原則として、本委員会が別に定める「投稿の手引き」に従う。
- 11 原稿(図表、写真を含む)は、電子ファイル(Word ファイルなど)にして、電子メールにて学会編集委員会(E-mail: omonhensyu@nu-taiiku.jp)に送付する。
- 12 校正は原則として初校は著者が行い、再校以後は編集委員会が行なう。
- 13 カラー印刷を含む原稿は、これにかかる費用を投稿者の自己負担とする。また、投稿論文の別刷りを希望する投稿者は、著者校正時にその必要部数を記して知らせる。これにかかる費用の一部は自己負担とする。
- 14 本規定の改訂は、理事会の議を経て行うものとする。